

で崖崩れ

守山城跡 立ち入り禁止

高岡の「越中三大大山城」

高岡市史跡で二上山にある守山城跡(城山園地)が、7月の大雨で起きた崖崩れのため、立ち入り禁止となっている。越中三大大山城の一つであり、

部の二上山に築かれ、富14世紀半ばの南北朝期16世紀末の近世初頭まで繰り返されたとみられる。慶長2)年まで、加賀藩前田利長が拠点として考える上で大変重要な史跡と松倉城(魚津市)と

11月に富山市で開催が予定されていた1500人規模の「日本臨床リウマチ学会」が、来年に延期される。全国から多くの人が集まる大規模な学会は、新型コロナウイルス感染症のリスクが避けられず、オンラインで規模を縮小して開催する動きとなっており、コロナ禍が学会にも影響を及ぼしている。

学会 コロナで延期

1500人規模 日本臨床リウマチ



来年に延期が決まった日本臨床リウマチ学会のチラシを見る松野さん
—富山市の松野リウマチ整形外科

富山初開催、来年に

今年オンライン

ANAクラウンプラザホテル富山を会場に予定されていた。同学会が地方都市で開かれるのは珍しく、富山

開催は初めてだった。新型コロナウイルスの感染予防に関する国の指針では、大規模な集会を開催する際は、屋内であれば定員は収容人数の50%以下とするよう求められている。

第35回学会の会長を務める予定だった松野博明さん(62)＝松野リウマチ整形外科院長によると、会場の席の隣を空け、収容人数を半減させると会場が足りなくなる。また、一般向けの市民公開講座などもあるため、5日にオンラインで開

かれた理事会で、感染防止の観点から今年の通常開催は困難と判断した。

学会の規則で年1回の開催が定められているため、今年規模を縮小してオンラインで開催する。学会の会長は毎年持ち回りで交代し、会長の地元が開催地となることが多い。理事会では、特例として松野さんを来年の第36回の会長に決め、富山であらためて通常開催することにした。

松野さんは「富山開催を来年に延期することができて良かった。万全の態勢で迎えられるよう準備したい」と話した。

北アで男性重傷

7日午前8時10分ごろ、北アルプス・雲ノ平山荘から高天原峠に向かう登山道(標高2400m)で、愛知県一宮市大毛、会社員梶浦吉昭さん(53)が足を滑らせて転倒し、右足を骨折する重傷を負った。

富山南署によると、梶浦さんは自力で高天原山荘まで行き、山小屋関係者が救助を要請した。候でヘリが飛べ後4時40分に富山「つるぎ」が梶浦さんを救った。富山市民

「割り勘」がん保険 初支払い 患者1人に860人

がん患者600人以上... がん保険... 初支払い... 患者1人に860人